

# 第1回 地方税の偏在是正に関する勉強会 会議録

## 1 会議の日時及び場所

- (1) 日 時 令和6年6月21日（金）午後3時00分から午後4時30分まで
- (2) 場 所 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号  
兵庫県庁3号館7階参与員室

## 2 出席した委員の氏名（オンライン参加含む）

上村 敏之（座長）、足立 泰美、濱田 洋、淵 圭吾、古田 美保

## 3 職務のために出席した者の職及び氏名

財務部長 稲木 宏光、財務部次長 中之藪善明、  
税務課長 木下 元 他税務課職員

## 4 会議の目的である事項

- (1) 勉強会の概要及び検討スケジュールについて
- (2) 地方税制の偏在の状況等
- (3) 今後の検討方針

## 5 議事の要旨

### (1) 検討スケジュールについて

県が国に対して予算編成等に係る提案活動を行う11月までに、要望として盛り込むことができるよう準備を進めていくこととなった。

### (2) 地方税制の偏在の状況について

事務局から、地方税制の偏在の状況等について報告があった。委員から寄せられた主な意見等は以下のとおり。

- 「偏在」は人口一人当たりの税収で見るということでよいのか、基準を確認すべき。
- 地方法人課税における偏在は住民数ではなく、従業員数であるとか事業所数など、別の指標をもって比較していく必要があるのではないか。
- 特定目的会社、電子商取引、フランチャイズ、オートメーションなど4つの事例について、規模感が分からないので、データがあるなら何らかの数値的なシミュレーションをしていただきたい。
- 現在のビジネス環境の中で、ECなど地方税で課税ができていない状況が生じているので、ここを是正するという方が妥当かと思う。

### (3) 今後の検討方針

まずは地方法人課税を中心に検討を進めることとし、分割基準の見直しと「事務所・事業所」の要件の見直しについて検討していくこととなった。

## 6 その他

第2回勉強会を令和6年8月16日（金）午後3時から開催することとした。